

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

R4 年 6 月 12 日

熊本市長 殿

提出者

住 所 熊本市東区尾ノ上1丁目6-20
セキスイハイム九州株式会社
熊本支店
氏 名 支店長 山下 勉

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 096-367-7100

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	セキスイハイム九州株式会社 熊本支店
事業場の所在地	熊本市東区尾ノ上1丁目6-20
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

事業の種類	06 総合工事業
事業の規模	4960百万円
従業員数	83名
産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙参照

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

産業廃棄物管理総括責任者	支店長	
環境管理責任者	技術部長	マニフェスト管理責任者
廃棄物管理・リサイクル責任者	工事課長	分別指導責任者
作業所廃棄物責任者	工事担当	

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

現状	【前年度(R3 年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排出量	1308.91 t	t
	(これまでに実施した取組) 工場との通い箱の増設 余剰部材の工場返却 工場過剰梱包の削減		
計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排出量	1062.89 t	t
	(今後実施する予定の取組) 工場との通い箱の増設 余剰部材洗い出しによる部材数量適正化 余剰部材の工場返却 工場過剰梱包の削減 上記により5%の削減を目標		

産業廃棄物の分別に関する事項

現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 木材、ダンボール、電線、廃プラ、紙、石膏ボード、金属、コンクリート、アスロ、繊維くず、ガラス、陶磁器類など分別し、他の廃棄物が混入しないよう徹底している。
計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 木材、ダンボール、電線、廃プラ、紙、石膏ボード、金属、コンクリート、アスロ、繊維くず、ガラス、陶磁器類など分別し、他の廃棄物が混入しないよう継続して徹底する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
現状	【前年度(R3 年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
現状	【前年度(R3 年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

現状	【前年度（ R3 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組）		
計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組）		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

現状	【前年度（ R3 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	1308.91 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	1193.17 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	（これまでに実施した取組） 分別の徹底により埋立処分を削減する		

(第5面)

計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	1243.56 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量		t
	再生利用業者への処理委託量	1133.6 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量		t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t
	(今後実施する予定の取組) 分別の徹底により埋立処分を削減する		
事務処理欄			

(第6面)

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) 欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) 欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) 欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「 」を記入すること。
- 7 欄は記入しないこと。

産業廃棄物処理計画書内訳(前年度(R3 年度)実績)

別紙

(単位:トン)

産業廃棄物の種類	産業廃棄物の排出に関する事項	自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項	自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項		自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項	産業廃棄物の処理の委託に関する事項				
	排出量	自ら再生利用を行った量	自ら熱回収を行った量	自ら中間処理により減量した量	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	全処理委託量	優良認定処理業者への処理委託量	再生利用業者への処理委託量	認定熱回収業者への処理委託量	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
廃プラスチック類	53.12					53.12		53.12		
紙くず	11.23					11.23		11.23		
ダンボール	3.68					3.68		3.68		
木くず	305.57					305.57		305.57		
伐採材・伐根材	18.43					18.43		18.43		
繊維くず	2.39					2.39		2.39		
金属くず	9.43					9.43		9.43		
ガラス・陶磁器くず	109.21					109.21		0.00		
ガラスくず	2.04					2.04		0.00		
石膏ボード	47.69					47.69		47.69		
がれき類	51.36					51.36		51.36		
コンクリート破片	645.13					645.13		645.13		
アスファルト破片	45.14					45.14		45.14		
混合(管理型)	4.50					4.50		0.00		
合計	1,308.91					1,308.91		1,193.17		

産業廃棄物処理計画書内訳(今年度目標値)

別紙

(単位:トン)

産業廃棄物の種類	産業廃棄物の排出に関する事項	自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項	自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項		自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項	産業廃棄物の処理の委託に関する事項				
	排出量	自ら再生利用を行う量	自ら熱回収を行う量	自ら中間処理により減量する量	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う量	全処理委託量	優良認定処理業者への処理委託量	再生利用業者への処理委託量	認定熱回収業者への処理委託量	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
廃プラスチック類	50.46					50.46		50.46		
紙くず	10.75					10.75		10.75		
ダンボール	3.50					3.50		3.50		
木くず	290.29					290.29		290.29		
伐採材・伐根材	17.51					17.51		17.51		
繊維くず	2.27					2.27		2.27		
金属くず	8.96					8.96		8.96		
ガラス・陶磁器くず	103.75					103.75		0.00		
ガラスくず	1.94					1.94		0.00		
石膏ボード	45.31					45.31		45.31		
がれき類	48.79					48.79		48.79		
コンクリート破片	612.87					612.87		612.87		
アスファルト破片	42.88					42.88		42.88		
混合(管理型)	4.28					4.28		0.00		
合計	1,243.56					1,243.56		1,133.60		